

令和3年7月6日

: 試験炉班
 : 研開炉班
 : 使用班

●審査終了案件

No.	施設名	申請	内容	担当委員	優先度	審査会合予定			審査状況	令和3年度												申請日	許認可期限※	許認可期限の理由							
						7月	8月	9月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				1	2	3				
1	再処理	廃止措置計画	安全対策	田中委員	◎	1	1	2		④															令和元年12月19日	可能な限り早期	放射性廃棄物に伴うリスク低減のため、高放射性廃液を貯蔵する高放射性廃液貯蔵場（HAW施設）の安全対策等を速やかに進めることが極めて重要であるため。				
			⑤-1変更申請 ・TVFを地震や津波から防護するための安全対策 ➢TVF設備耐震補強工事（冷却水配管耐震補強（サポート追加設置））																												
			⑤-2変更申請 ・TVFを地震や津波から防護するための安全対策 ➢TVF津波対策工事（一部外壁補強工事）																												
			⑤-3変更申請 ・TVFを地震や津波から防護するための安全対策 ➢引き波による漂流物浸入防止対策																												
			⑤-4変更申請 ・HAW、TVFの重大事故対処関連工事 ➢事故対処設備配備場所地盤補強工事（重大事故対処設備の配備場所を地震に耐え得る地盤に改良）																												
			⑤-5変更申請 ・HAW、TVFの重大事故対処関連工事 ➢制御室パラメータ監視等システムの製作・設置工事	田中委員	◎						②																				
			⑤-6変更申請 ・HAW、TVFのその他事象に対する安全対策 ➢TVF建家の巻巻対策工事（飛来物の建家内侵入防止のため建家窓の鉄板による閉止措置の実施）																												
			⑤-9変更申請 ・外部火災による損傷の防止 ➢防火帯の設置																												
			⑤-10変更申請 ・その他施設（約40施設）の対策検討（津波・地震・その他事象）																												
			⑤-11変更申請 ・TVF3号溶融炉の製作に係る変更																												
		廃止措置計画	ガラス固化技術開発施設（TVF）の槽類換気系排風機の一部更新	田中委員	◎																				令和3年6月29日 (令和3年8月/⑤-2,⑤-4)	可能な限り早期					
2	大洗廃棄物管理施設	設工認	火災報知機の追加	田中委員	◎					④															平成30年12月26日 令和元年6月7日補正 令和3年1月29日補正 令和3年6月30日補正	令和3年7月下旬	新規基準への適合上、施設の維持管理に必要な設備として追加工事を速やかに完了させる必要があり、年度内に工事を開始するには、令和3年7月下旬の認可が必要。				
3	NSRR	設工認	I-T型大気圧水カプセルの製作	山中委員	-					④															令和3年3月10日	令和3年7月下旬	照射カプセルを令和3年度内に製作するためには、8か月の製作期間を考慮すると7月までに認可を得る必要があるため。				
4	STACY	設工認（その4）	棒状燃料貯蔵設備他の改造等	山中委員	◎					④															令和元年12月24日 令和3年6月22日補正	令和3年7月下旬	工事期間が8ヶ月程度かかる見込みであり、契約納期の都合上、令和4年3月末までに製作を完了する必要があるため、令和3年7月下旬に認可が必要。				

: 申請から許認可期間
 : 工事又は製作期間
 : 使用前事業者検査期間

<記号>
 ▽: 審査会合、○: 補正申請、▼: 審査会合実績、●: 補正申請実績

<審査状況>
 ①: 未申請 ②: 審査前半（（ヒアリングで事実確認中、審査会合は未実施）） ③: 審査後半（審査会合で審査中） ④: 審査会合終了後、補正申請準備中 ⑤: 規制庁事務手続き中

原子力規制庁研究炉等審査部門等におけるJAEA許認可審査上位案件

令和3年7月6日

No.	施設名	申請	内容	担当 委員	優先度	審査会合予定			審査 状況	令和3年度												申請日	許認可期限※	許認可期限の理由					
						7月	8月	9月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				1	2	3		
31	JRR-3	設工認（ベリリウム反射体及び燃料要素（L27次））	ベリリウム反射体（12体）と燃料要素（L27次）の製作	山中委員	-	-	-	-	①																		令和3年8月	令和3年12月下旬	L27次の燃料要素について、R4年1月から材料調達を開始するため。
32	原科研	保安規定	原電防潮堤設置工事に伴う原科研周辺監視区域境界変更	山中委員	-	-	-	-	①																		令和3年9月	令和3年12月下旬	工事の進捗に合わせて変更が必要のため。
33	原科研	保安規定変更認可申請	・原電の防潮堤の設置等に伴う周辺監視区域境界の変更	-	-	-	-	-	①																		令和3年9月	令和3年12月下旬	原電の防潮堤の設置等に伴う工事の進捗に合わせて変更が必要のため。
34	大洗研 (南)	使用変更許可申請	・NUSFにおいて廃止措置に向けた措置の一環としてナトリウムに混入している核燃料物質（天然ウラン）をナトリウムから分離して、より安全な状態で天然ウランの保管管理を行うための変更 ・気象データのリバイス	-	-	-	-	-	①																		令和3年9月	令和4年3月下旬	2022年度にナトリウム処理に使用する装置の製作・据付を計画しているため。

: 申請から許認可期間
 : 工事又は製作期間
 : 使用前事業者検査期間

< 記号 >

▽：審査会合、○：補正申請、▼：審査会合実績、●：補正申請実績

< 審査状況 >

①：未申請 ①：審査前半（（ヒアリングで事実確認中、審査会合は未実施） ②：審査後半（審査会合で審査中） ③：審査会合終了後、補正申請準備中 ④：規制庁事務手続き中